

備前市事務事業評価表

事務事業名	中小企業融資事業		コード	04-02-03-02
			担当課・係	商工観光課企業誘致係
			担当者	草加道也
事業実施期間	平成2年度		電話	64-1848
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目(基本施策)	起業と創造を支えるまちづくり		
	小項目(施策)	工業		

事業について	
目的 (何のために)	備前市の中小企業の発展
対象 (誰・何を対象に)	市内中小企業者
内容	中小企業者に対する融資制度、商工会議所、商工会による経営相談事業の補助

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
商工振興融資件数	180 件	182 件	
災害融資利子補給件数	29 件	29 件	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	5,961	間接補助金等		直接事業費	4,326	間接補助金等	
	人件費	2,147	受益者負担		人件費	2,957	受益者負担	
	市債			市債				
合計	8,108	一般財源等	8,108	合計	7,283	一般財源等	7,283	
	合計	0	一般財源等	0				

結果指標	必要人員	0.30 人	0.39 人	
	結果指標名	商工振興融資件数		
	結果指標量	180	182	
	単位	件	件	
	対前年比	-	101.11%	0.00%
	活動にかかるコスト	5,584,800 円	5,589,000 円	
	単位当たりコスト	31,027 円	30,708 円	
結果指標	結果指標名	災害融資利子補給件数		
	結果指標量	29	29	
	単位	件	件	
	対前年比	-	100.00%	0.00%
	活動にかかるコスト	1,879,100 円	1,694,000 円	
	単位当たりコスト	64,797 円	58,413 円	

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか	中小企業の健全な発展と雇用の安定	
成果指標名	商工振興融資件数	
	式又は説明	
	対前年比増	
	17年度	18年度
成果指標量	180	182
対前年比	-	101.11%
到達目標値	なし	到達目標年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 商工振興融資制度要綱外	妥当性評価<A~E> B 課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	市の産業の根幹をなす2次、3次産業の活性化は不可欠であり、今の不景気の状態では事業者だけではの努力だけでは回復は難しく、行政の支援は必要である。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C 課題認識
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	補助している団体については、経費削減により効率化を図るよう指導していく。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映しやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	有効性評価<A~E> C 課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	目的達成のためには、さらに効率的な施策も検討していく必要がある。

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 180	結果指標量 29
	成果指標量 182	

総合評価	中小企業の振興は重要な業務であり、今後も続けていく必要がある。	評価区分 <A~E> C
------	---------------------------------	-----------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	振興につながる施策の検討	随時	中小企業の活性化が図れる